

Play The Jazz Drum

プレイ・ザ・ジャズ・ドラム

小林 陽一 著

CONTENTS

基礎編

スティックを握る前に	04
<i>Chapter-1</i> スネアドラム編(クラシックのリードウメンツ)	07
<i>Chapter-2</i> ドラムセット編(基礎テクニック)	19
<i>Chapter-3</i> 読譜力の訓練	32

上級編

<i>Chapter-4</i> ジャズドラマーになるための壁(上級テクニック)	42
<i>Chapter-5</i> 5名のベストジャズドラマーのコピー集	47
●フィリー・ジョー・ジョーンズ	
●マックス・ローチ	
●トニー・ウィリアムス	
●ジミー・ラブリース	
●エルビン・ジョーンズ	
<i>Chapter-6</i> 応用編(CDに合わせて演奏してみよう)	65
●Evidence (ミディアムテンポの練習曲)	
●Culture Shock (ミディアム ファーストリッキーの練習曲)	
●Four (ファーストテンポの練習曲)	
●Wave (ボサノバの練習曲)	
●St.Thomas (カリプソの練習曲)	
●Take Five (5/4拍子の練習曲)	
●Mambo Inn (サルサ系マンボの練習曲)	

Chapter-1

スネアドラム編

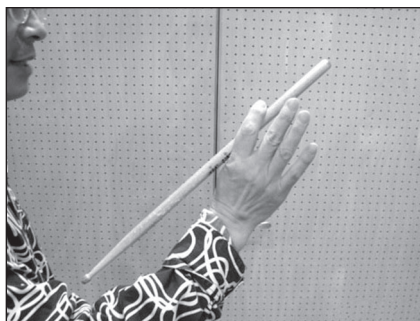
クラシックのリードウメンツ

何事も基礎が大事です。ここではスネアドラムのみでクラシックのリードウメンツをマスターしよう。

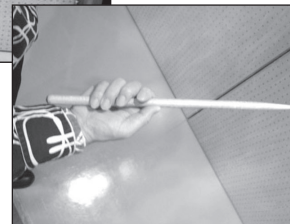
たかが33個出来れば卒業です。これをやってないプロドラマーもいるようですが絶対に壁にぶち当たって、もがいて無理な奏法から手を故障したりしています。どんな建物も大きな柱から建ちます。どんなスポーツも基礎をやらない人は強くなれないはず、音楽も一緒です。基礎は絶対にマスターしましょう。

ドラムを叩く前にまずは素振り

右手

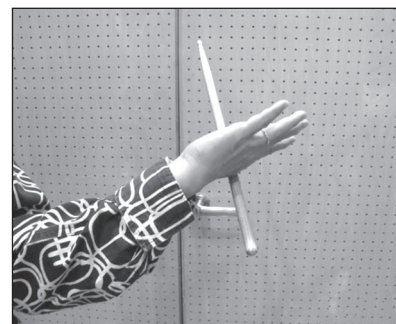
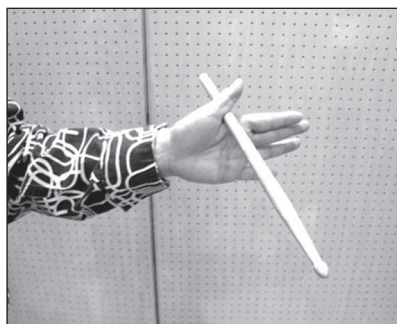


下から見て



スティックの3分の1の所を持って人差し指の第二関節、親指の第一関節を軸にして上下に回転させる。

左手



左手:スティックの3分の1の所を親指と人差し指の間に挟んで横に回転させる。
(レギュラーグリップ)

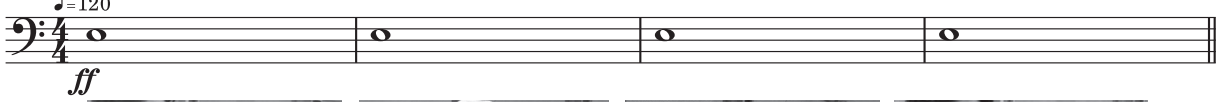


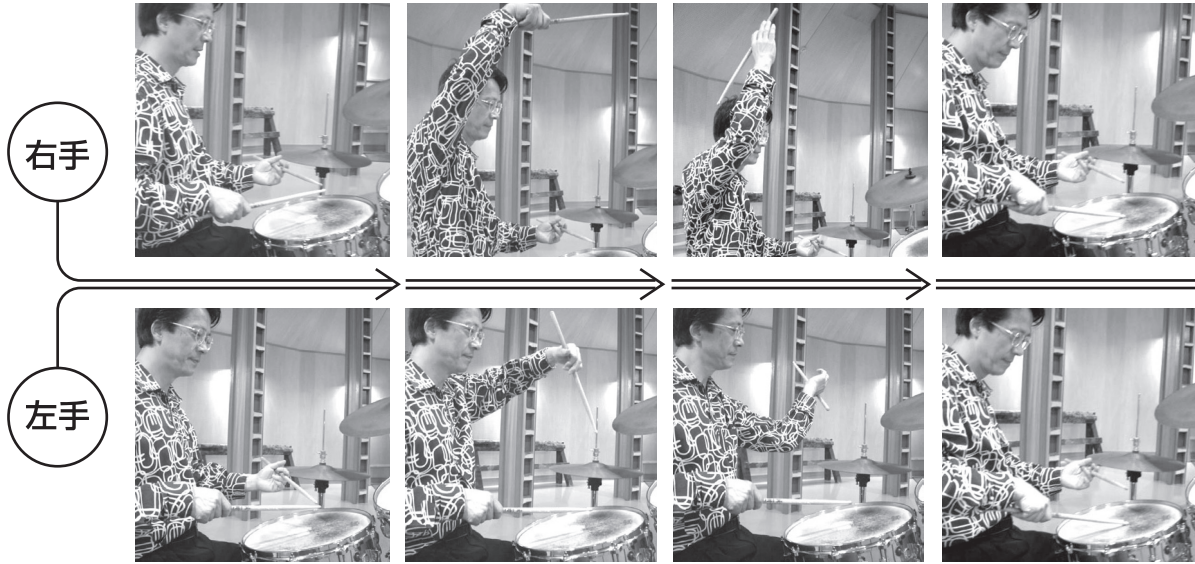
左手に関しては右手と同じ握り方のマッチドグリップでもいいです。

No.1 | 1つ打ち(Single Stroke)

所定位置=スネアドラムのヘッドの中心から約3~4cm上の場所で固定する。


■ ダウンストローク 所定位置からゆっくり上に上げて振りかぶって強めに叩く(ff)。

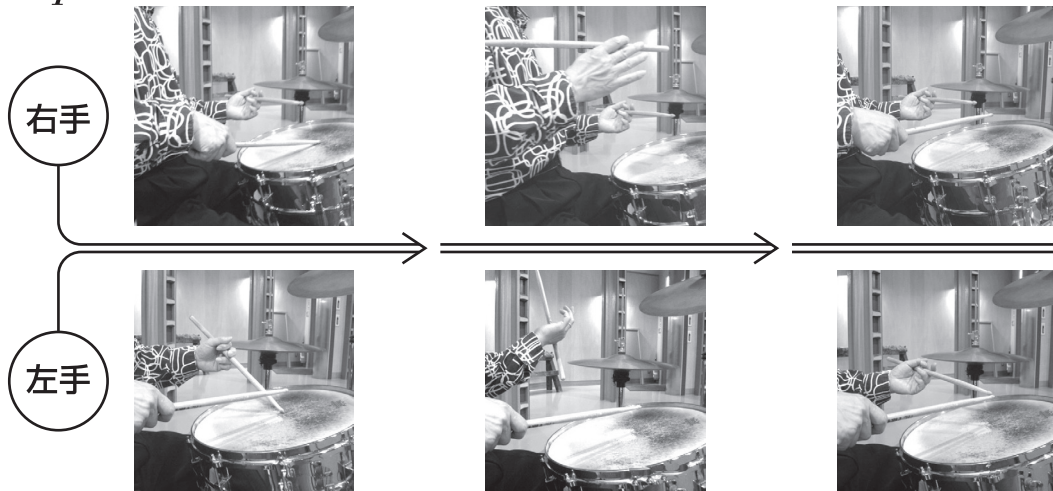
Ex.01-1 $\text{♩} = 120$




! ドラムも楽器である事を忘れずなるべく汚くない音(力を入れっぱなしで叩くと汚くなります)を心がけきれいで楽器が鳴り込んでいるなという音を耳で判断する事が大事です。

■ アップストローク 所定位置から軽く叩いてその弾みでスティックを上上げる。(P)

Ex.01-2 $\text{♩} = 120$




! 力で無理やりあげてはいけません。

Chapter-2

ドラムセット編

一基礎テクニク

ここからはいよいよドラムセットを使っていろんなビートをひとつおりのプレイ出来る様になりましょう。

ファンの方などによく聞かれます。「両手両足をよく同時に動かさますね!」と。しかし、例えば車の運転も同時に両手両足を動かすように、頭で考えることは一つなので、訓練すれば必ず出来るようになります。

ドラムセット譜の読み方

ドラムセットの譜面は音程が無いので他のピアノ等メロディー楽器のものとは違って絶対的なものはありません。もちろんリズム譜は正式なものです。あくまでも約束事としてスネアは第3間(五線紙の下から3番目の線と線の間)に。ベースドラムは第1間と下記に記した譜面の様に一般的に表しています。

Ex.01

スネア タム フロアタム バスドラム シンバル H.H.(叩く) H.H.(ふむ) H.H. open リムショット スティック
リムショット

2種類のリムショット



☆かなり大きなアクセントの時使います。



☆ボサノバ等、ラテン時に使う軽いショットです。

スティックショット



☆ジャズのドラムソロ時に使用。
あまり大きい音ではないもののファンキーな要素を出します。

No.1 | ロック

ロックにもハードロック、パンクロック、ヘビーメタル、軽いロック(グループサウンズ等)、歌謡曲、ヒップホップ、Jポップと音楽のビートの中で音楽のビートの中で最も多いジャンルです。その基本が8ビートです。

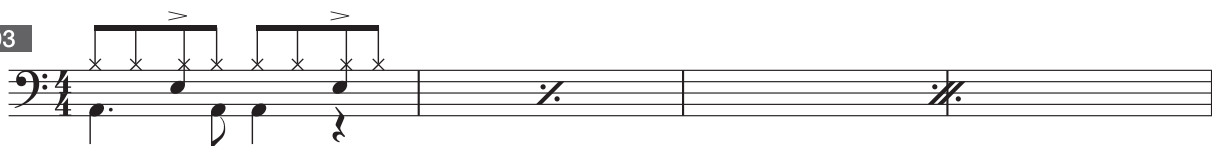
■ 8ビート 最初はごく簡単なロックの基本8ビート。

同時にダンスしているように体を動かしながらプレイしましょう。

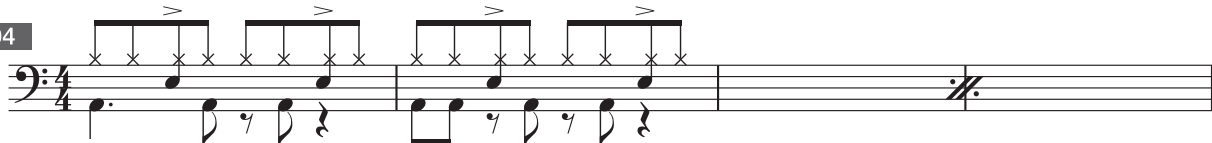
Ex.02



Ex.03

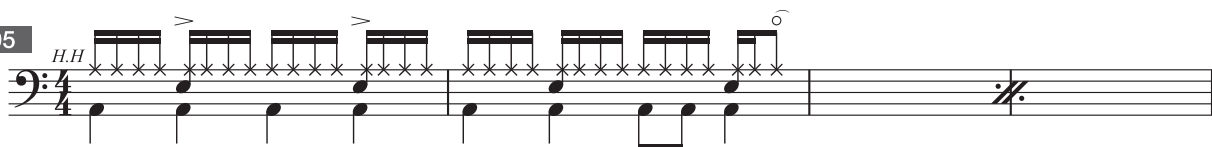


Ex.04



■ 16ビート 少し細くなるファンクの原型。最近流行しているヒップホップ等はこれが元である。

Ex.05



Ex.06



Ex.07



ハイハットの○の部分は、ハイハットをオープンにする

No.2 | ラテン

俗に「ラテンで叩いて!」とよく求められる事があります。

しかしラテンといってもいろいろ種類があるので最低限以下のビートは覚えましょう。



【ラテンの8分音符】ラテンの8分音符はクラシックののりとは全然違います。最初の1,2個目が速く突っ込み3,4個目でブレーキがかかる感じです。このノリはラテン系一般に同じで、まさに民族音楽の独特なもので、クラシック系の人は出来ない事もあります。

■ ボサノバ 代表曲/黒いオルフェ

ボサノバ、サンバはブラジルで生まれた音楽。

ボサノバはサンバがアメリカナイズされて新しい波=Bossa Novaになったと言われています。

サンバよりテンポは遅めで1小節に8つ刻みがある、いわばラテンの8ビートと考えてください。

但し、根底は2ビートが原則です。

Ex.08

Ex.09

■ サンバ 代表曲/オルフェのサンバ

一般にテンポが速い曲で、2ビートでのる。

ブラジルのカーニバルではこのビートでパレードする。

1は簡単。2は本格的サンバ。

Ex.10

Ex.11



リムショットのアクセント注意!
シンバルのアクセントはシンバルのトップを叩く。

Chapter-3

読譜力の訓練

ドラマーは他の楽器奏者より読譜の力が劣ってる人が多いと言われます。しかしビッグバンド経験があるドラマーは必ず譜面を読む必要があるので強くなるのです。要はこれも訓練さえすれば出来るようになります。

Part 1

読譜のコツは本を読むのと同じでなるべく先の方に目をやりつつプレイすることです。

The musical exercises consist of nine staves of music in bass clef and 6/8 time. The first four staves feature eighth-note patterns: the first two are simple eighth notes, the third includes eighth-note pairs, and the fourth includes eighth-note groups with beams. The fifth staff introduces eighth notes with eighth rests. The sixth and seventh staves feature eighth-note triplets. The eighth staff includes eighth notes with eighth rests and eighth-note triplets. The ninth staff features eighth-note groups with beams and eighth-note triplets.



Part 2

☆マークのところは、拍が分かりづらくなるので注意しましょう。

Chapter-4

ジャズドラマーになるための壁

—上級テクニク—

No.1 | 1拍半フレーズの連打

■ 8分音符の3個ごとにアクセントを入れる。

※歌詞(たかし)を入れわかり易くする

☆スネアだけの譜例

Ex.01-1

たかしたかしたか したかしたかした かしたかしたかした たかしたかしたか

☆タムを入れた譜例

Ex.01-2

たかしたかしたか したかしたかした かしたかしたかした たかしたかしたか

No.2 | 5拍フレーズの連打

■ 8分音符の5個ごとにアクセントを入れる。

※歌詞(いけぶくろ)を入れわかり易くする

Ex.02-1

いけぶくろいけぶ くろいけぶくろい けぶくろいけぶく ろいけぶくろいけ

Chapter-5

5名のベストジャズドラマーのコピー集

No.1 | フィリー・ジョー・ジョーンズ

フィラデルフィアから来たジョー・ジョーンズと言われたスネアドラムの魔術師。

1923~1985 フィラデルフィア生まれ。50年代のマイルス・デイビス・クインテット、ビル・エバンス トリオ、タッド ダメロンのビックバンドでも活躍。クラシックのルードウメンツをマスターしているだけあって、スネアを多く用いたパラディドル奏法が素晴らしい。

Ex.01-1

R R R L R R L R L L

この部分は右手を一瞬速くし、左手と1回こすりつける感じで。

Ex.01-2

R L R R L R L L R L R R L R L L R L R R L R L L R L R R L R L L

☆パラディドルを使って、タムの移動をスムーズにしている。

Ex.01-3

R L R R L R L R R L R L R R L R L L

Ex.01-4

R R R R R R R R R L R R L R L L

Ex.01-5

R L R L R L R L

☆Chapter1-No.8 Ex.9-3と同じテクニックで二つ打ちを用いたソロ。

Ex.01-6

L R L R L R L R L L

Chapter-6

応用編

—CDに合わせて演奏してみよう—



1. Evidence / エビデンス

～ミディアムテンポ

セロニアス・モンク 作曲

© by THELONIOUS MUSIC CORPORATION
Rights for Japan assigned to Watanabe Music Publishing Co.,Ltd.

まずはミディアムテンポのビートをしっかり叩き込んでからメロディーに入っていきます。アクセントはスピードをつけて、少しつっこみぎみでプレイします。サビ(17小節)からは突然PPにボリュームを落とし、24小節目までクレシェンドで盛り上げましょう。

♪リードシート

Drum Part

■ 小林陽一 プロフィール



所属音楽事務所：JIMプロジェクト
〒189-0001 東京都東村山市秋津町5-30-1-603
Tel&Fax 042-396-4165
URL <http://www2.odn.ne.jp/^cav00070>
MAIL monkeykoba@pro.odn.ne.jp

★'53年秋田市生まれ。中学からロックバンドでスタート、秋田商業高でブラバンに入りプロを決意する。高卒後上京、昼働きながら東京コンセルヴァトアール尚美の夜学に入学。76年同校卒業後プロ入り、自己のクインテットを結成する。

★82年初渡米、3年間マンハッタンの路上でストリートミュージシャンとして、当時新人のビンセント・ハーリング、フィリップ・ハーバー等と修行をつむ。85年一旦帰国、NYCで作った『What's this』でキングレコードからメジャーデビュー。ジャパニーズジャズメッセンジャーズで活動し、全国ツアー、テレビ、ラジオにも出演。

★89年再度NYCに渡り3年間演奏活動に入り、ロイハー・グループ(Tp)、マーク・グロス(as)、エブリンブレイキー(V0)等のバンドで活躍。ライオネルハンプトン(Vib)楽団にも短期間入団。91年NYCの若手を集めたCD『GOOD FELLAS』がヒット。スイングジャーナル誌のゴールドディスクを獲得する。

★92年同メンバーを連れジャパンツアーを行い、以降は日本に拠点を置き和製グッドフェローズ(山田穰AS、松島啓之Tp他)で活躍。同2枚目はヴァンゲルダースタジオで録音。現在まで通算18枚のアルバムを発表。97年には日本人のメンバーでG,FがNYCのバードランドでライブレコーディングをし東洋のジャズをニューヨーカーに披露し絶賛される。CD「オリエンタル」。92年SJ誌批評家投票、注目のドラマー部門大坂昌彦と並んで1位。以降も上位ランキング中。2001年SJ誌人気投票コンボ部門5位。

★2000年10月にはNYでのアートブレイキー、レガシーコンサートにグッドフェローズが招かれ日本のジャズメッセンジャーズと紹介されトリで演奏した。

★2001年、クインテット結成25周年。CD「Autumn in New York」をリリース。

★2003年2月 スティーブン・スコット(P)ロン・カーター(B)を迎えて、初めてのトリオアルバムをNYで録音。生誕50年を祝って12月に大々的に発売。「モンクストリオ／ニューヨークに恋して」。

★同年10月 ロンカーター、スティーブン・スコットとのジャパンツアーを成功させる。

★同年スイングジャーナル誌のディスク大賞国内部門に「Monks Trio」がノミネートされる。

★06年2月クインテット結成30周年記念アルバム「Culture Shock」を発表。(M&I JAZZ)同年スイングジャーナル誌のディスク大賞国内部門に「Culture Shock」がノミネートされる。

★06年7月ビンセント、ハーリング4で7度目のジャパンツアーを成功する。

★07年William Ash trio Japan tour 29日間好評に終え、10月NYブルーノートに出演、新作CD録音し、「Skyline Dreams」(Posi-Tone Records)が08年6月全米発売。

★08年3月文京区シビックホールにて"団塊ジャズフェスティバル08"成功する。

★同4月92年帰国以来毎年続けている春の西日本ツアーを10日間無事終える。

★同5月号、スイングジャーナル社人気投票で、ドラマー部門3位に選ばれる。

◇テレビ、ラジオ、ジャズフェス出演等

「Today in New York」84年WNBC、「セレクトLive in Jazz」88年日テレ「江戸前ジャズフェス」95年NHK、「トーク」NHK秋田、ABS秋田放送NHKFMジャズクラブ95年、ラジオ日本93年、NHKセッション87年88,92~99年毎年2002年、2003年、国民文化祭おおいだ98、本牧ジャズ祭、横浜ジャズプロムナード、蔵王ジャズフェス、岩木山ジャズフェス、串本マリンフェス、97~00年上越高田公園ジャズフェス、秋田サマージャズフェスティバル98年~01年、02,06年舞鶴赤煉瓦ジャズフェスティバル、03,04,05,06年掛川市ジャズフェスティバル、他。04/10月NYブルーノートにWillam Ash trioで出演。06年阿佐ヶ谷ジャズストリート、06年10月~07年3月毎週日曜8:30~9:00TV、BSi「ほれぼれジャンボ」(お子さん向け番組、リミックコーナー)にレギュラー出演。

CSTV、(スカイパーフェクトTV)ベネッセチャンネルにて「ジャズに恋して」出演中。

CDB148

Play The Jazz Drum

CDB148C110820-2 (1.0x)

2009年 1月25日 初版発行
2011年 8月20日 第2刷発行

著 者：小林 陽一
発 行 者：吉開 狭手臣
発 行 所： 中央アート出版社

〒101-0031 東京都千代田区東神田1-11-4
TEL 03-3861-2861 (代表)
FAX 03-3861-2862
振替口座 00180-5-66324

日本音楽著作権協会 (出) 許諾第0710293-702号

楽譜浄書：楽譜工房FmF
表 紙：山上 洋一
表紙Photo：河津 達成
表紙印刷：(有)石川美術
製 本：(有)笠松製本所

Special Thanks：稲森 康利
藍澤 栄治
小林 富枝
マーク・ジョンソン
チャーリー・パーシップ



セット定価[3,000円+税] (楽譜2,000円 CD1,000円 分売不可)

本社への御意見・御希望は E-mail : info@chuoart.co.jp
ホームページ : <http://www.chuoart.co.jp>

ISBN978-4-8136-0517-1

本書の無断複製・転載を禁じます。
落丁・乱丁の際はお取替え致します。